

PUBLIC RELATION

川越

No1022

平成14年1月10日

(毎月10日・25日発行)

謹賀新年

川越市市制施行80周年

市制施行80周年を迎えて

国保医療課からのお知らせ

表通り
裏通り 伝承・四季の川越：10

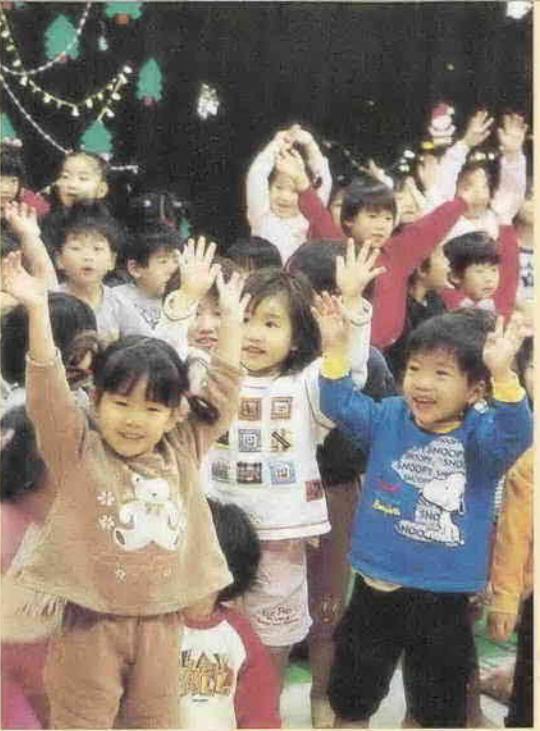
* iモード・ホームページで川越の情報を（一部）ご覧れます。
●「社説たより」が折り込まれています。

時の鐘とはしこり



スマイルシティ・川越

<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>



元気に手遊び（今成保育園）

皆様には、輝かしい平成十四年の新春をお迎えのこととお喜び申しあげます。

また、日ごろから市政全般にわたり温かいご支援とご協力をいただいておりまことに、心から厚くお礼申し上げます。

昨年は、前回に引き続き無投票当選により、三期目の市政を担当させていただきました。今後とも初心を忘ることなく、市民の手の届く市政を推進してまいり所存ですので、さらなるご支援、ご協力を重ねてお願い申し上げます。

さて、本年川越市は、市制施行八十周年という意義深い年を迎えます。

本市は、大正十一年（一九二二）十二月一日に当時の川越町と仙波村が合併、面積十二・三六平方キロメートル、人口三万三百五十九人をもつて埼玉県で初めての市制を施行いたしました。その後、昭和十四年に田面沢村と合併し、さらに、同三十年には隣接九村と合併して今日に至っております。

このように長い歴史を刻みながら発展を続けた本市は、現在、面積一〇九・一六平方キロメートル、人口三十三万七百六十六人（平成二十一年度）であります。

ちばん身近な市が行えることとなります。今後は、中核市への移行に伴つて市立保健所や計量検査所の設置も必要となりますので、関係機関と協議し、開設に向けて準備を進めてまいります。

また、本市は、平成十一年に策定された国の第五次首都圏基本計画により、首都機能分散の受け皿として整備が促進されている業務核都市に位置づけられております。現在、本市の特性を生かし、業務・商業・文化・居住等の機能がバランスよく配置された自立性が高い地域の形成を目指して、県と整備の方針について検討を進めているところであります。

それでは、本年実施を予定している事業等につきまして、概要を述べさせていただきます。

私は、高齢社会が進行する中で、市民の皆様の健康は地域社会の基本と考え、総合保健センターを拠点として健康づくり運動に取り組んでまいりました。今後も、高齢者が住み慣れた地域や家庭で安心して暮らせるよう、介護保険制度の円滑な運用に努めるとともに、介護状態への移行を予防するための各種サービスを充実させてまいります。また、障害のある方の雇用・就労の促進をはじめ、精神に障害がある方への健康相談の開始など、障害者福祉の充実に努めてまいりたいと考えております。

少子化傾向の進む中、安心して子どもを出産し、健やかに育てることができるよう環境の整備にも努めてまいります。昨年の今成保育園の移転新築に続き、本年は大東保育園が竣工いたしますので、



市制施行八十周年を迎えて

川城市長舟橋功

一

（成十二年国勢調査）を数え、埼玉県南西部地域において産業・経済・文化等の中心的役割を果たしております。

この長い激動の歴史の中においても、数多くの歴史的遺産を大切に守り、豊かな文化をはぐくんできた先人の輝かしい歩みに敬意を表するとともに、市民の皆様のたゆまぬ努力に感謝の意を表します。

私は、この記念すべき年を、輝かしい過去から豊かな未来への結節点と見て、「歴史と未来のハーモニーがわざえ80」を基本テーマに定め、市民の皆様と組織した実行委員会を中心にして、一年を通じて記念行事を実施してまいりたいと考えておりますので、多くの方のご参加をいただけるようお願い申し上げます。

さらに、本市の今後の発展の契機として重要なものに中核市への移行と業務核都市としての整備があります。

本市は平成十五年に、地方分権の先導的役割を担う中核市へ移行するための準備を進めております。中核市になると、福祉や保健衛生・都市計画・環境など約三千四百の事務が県から市に委譲されます。したがいまして、市民生活にかかわりの深い事務を、市民にいる

定員増やゼロ歳児保育の充実、さらに延長保育や一時保育を実施してまいります。さらに、子どもが誕生してから小学校入学までは、入院・通院とも医療費については原則として負担ゼロとする施策を実施してまいります。



工事が進む霞ヶ関北小学校・西図書館・伊勢原公民館等

美術館につきましては、平成十四年度中の開館を目指し、博物館の隣接地に建設中です。川越市名譽市民・故相原求一朗さんをはじめ川越ゆかりの作家の作品を中心に展示し、質が高く多様な美術文化に触れる機会を提供するとともに、市民の皆様が創作や展示発表の場としても活用いただける特色ある施設にしてまいります。

川越
80
2002 川越市
市制施行80周年

そのほか、高階地区に建設を予定している仮称高階地区公共施設につきましては、施設の建設に向けて、引き続き地域の皆様と協議を進めてまいります。

私は、将来の川越市の発展を見据え、都市基盤整備にもいつそ力を注いでまいりたいと考えております。街路事業につきましては、博物館前の三田城下橋線、川越駅東口の通称アカシア通りと呼ばれる市内循環線の整備を進めていくほか、川越駅南大塚線の事業化も推進してまいります。

駅周辺の整備につきましては、川越駅西口第二工区土地地区画整理事業の整備を引き続き推進するとともに、県南西部地域の中核施設となる地域振興ふれあい拠点施設の整備に向けて県と協議してまいります。また、川越市駅・本川越駅周辺地区につきましては、地元の皆様との合意形成を図りながら、計画的なまちづくりを推進いたしました。新富町周辺地区では、交通渋滞の解消や防災機能の強化を図るとともに、地区の活性化に向けて、整備に関する基本計画の策定に着手してまいります。霞ヶ関駅につきましても、地元の皆様との合意形成を図りながら、北口の早期開設に向け、事業化を推進してまいります。



仮称北部地区地域ふれあいセンター完成予想図

市民の皆様との合意形成を図りながら、計画的なまちづくりを推進いたしました。新富町周辺地区では、交通渋滞の解消や防災機能の強化を図るとともに、地区の活性化に向けて、整備に関する基本計画の策定に着手してまいります。霞ヶ関駅につきましても、地元の皆様との合意形成を図りながら、北口の早期開設に向け、事業化を推進してまいります。

代に負の遺産を残さないために、私たちが責任を持つて取り組まねばならない課題だと考えております。そこで、これまでに1パーセント節電プラス1（ワン）運動をはじめとする多くの環境施策を推進してまいりました。環境管理システムの国際規格であるISO14001につきましては、県内の市町村では初めて認証を取得しました。本年は、さらに公民館や東清掃センター等の出先機関へも適用範囲の拡大を図つてまいります。

また、老朽化した西清掃センターの代替施設としての新清掃センター建設は、市民の皆様の代表をえた会議、府内の建設検討委員会において審議・検討を重ね、さらに条例に基づいて設置した建設委員会におきまして、機種・規模について答申をいたしました。この答申を基に、計画書を県・国に提出してまいりたいと考えております。

これとともに、紙資源の回収方法などのくふうと川越ECOロール（トイレットペーパー）など再生品の販売、生ごみ処理器の購入費補助等を引き続き実施し、ごみの減量化・再資源化を図つてまいります。循環型社会の実現に向けて、市民の皆様のご協力をお願いいたします。

環境に配慮した新エネルギーの普及促進につきましては、公共施設に積極的に太陽光発電システムを設置するとともに、市民の皆様から好評をいただいている住宅用太陽光発電システムの設置補助を継続し、地球温暖化防止に寄与してまいります。

私は、まちづくりにとつて地域を支えるコミュニティーは、たいへん重要なものだと認識し、地域の皆様の活動拠点である自治会集会所および老人憩いの家の整備に対して引き続き補助してまいります。

私は、まちづくりにとつて地域を支えるコミュニティーは、たいへん重要なものだと認識し、地域の皆様の活動拠点である自治会集会所および老人憩いの家の整備に対して引き続き補助してまいります。

私は、かねてから地球環境の保全は、次の世



仮称お祭り会館完成予想図

場を整備してまいります。また、身近な憩いの場である公園等についても、子どもたちが安心して遊べるよう計画的な整備に努めています。

新河岸川舟運の歴史を今にとどめる仮称仙波河岸史跡公園につきましては、優れた自然環境を生かした公園として平成十五年度の完成に向け、整備してまいります。



また、国の緊急地域雇用創出特別交付金制度に呼応して、雇用創出に効果的な事業を実施するとともに、昨年創設した新規創業者支援金融資本制度も継続し、新規事業および新たな雇用機会の創出を促進してまいります。さらに、昨年に引き続き、中小企業者の経営安定化を図るため、制度融資の充実に努めてまいります。

中心市街地の活性化につきましては、TMO（まちづくり機関）である川越商工会議所と連携し、昨年末、大正浪漫夢通りの空き店舗にチヤレンジショップ・夢乃市を開設しました。今後も魅力と活力ある中心市街地の形成に向けて整備を進めてまいります。

観光の拠点施設として、年間を通して川越まつりの雰囲気が楽しめる仮称お祭り会館につきましては、昨年建設に着手いたしましたが、早期開館に向けて整備に努めています。

農業集落排水整備事業につきましては、農業用排水の水質保全、農村の生活環境の改善を図り、豊かな農村社会を形成するための整備を進めています。

私は、かねてから地球環境の保全は、次の世



啓発用の小冊子

また、市内北部地区を対象に、地域の文化活動やコミュニケーション活動のために気軽に集い、触れ合える施設として山田地区に建設を進めている仮称北部地区地域ふれあいセンターが今秋竣工いたします。

女性政策につきましては、昨年、男女共同参画を推進するうえで必要な基本理念を定めた川越市男女共同参画推進条例を制定いたしました。本年はこの条例の理念実現に向けて努力してまいりたいと考えております。また、新たに設ける女性活動支援センターにつきましては、女性団体の活動の場にしていただくとともに、ドメスティック・バイオレンスやセクシュアル・ハラスメントなどの被害者のご相談に対応できるよう、女性問題を専門に担当するカウンセラーを配置するなどの支援体制を整えてまいります。



広報川越 No1022 2002-1/10

*ドメスティック・バイオレンス=男女間の親密な関係（夫婦・恋人・パートナーなど）の間に起こる暴力のこと。

A

現在では一年じゅう 手軽に手に入るもち も、かつてはお年玉として使われ、もった子供たちが大喜びするほどの貴重品でした。そして、もちは年神と

児童・生徒の人权作文③

生涯学習課同和教育係

☎ 224-8811 内線 2841

川越市内の子どもたちは、身の回りのさまざまな人権について考え、その思いを作文に書いています。平成十二年度に川越市内の小中学生から募集した作文をまとめた人権作文集「あけぼの」から作品を紹介します。



Q 正月にもちを食べるのはなぜですか。



正月にもちを食べられるなど、もちの特徴が正月を祝う食物として適しているとされたようです。一方では、神に供えた後の物を食べるすると新たな力が出ると信じられていました。元旦には、

と考えられました。白い色が清らかさを感じさせ、つきたのもちは柔軟性を表すとされるなど、もちの特徴が正月を祝う食物として適しているとされたようです。一方では、神に供えた後の物を食べると新たな力が出ると信じられていました。元旦には、

おしゃべり俱楽部 154

気になる木

スギ(杉玉)

古来から日本人は杉の木を、建築材をはじめ、さまざまな形で利用していました。弥生時代の遺構である登呂遺跡(静岡市)からは、大量の杉材が出土しています。そんな杉の葉を束ねて球状にした杉玉は酒林とも呼ばれ、日本酒の蔵元では、よい酒を造るという願いを込めて軒下につるしています。最近では酒の販売店でも、看板代わりに店の軒下につるするのが見られるようになりました。葉が緑色の新しい杉玉に替わると、新酒が出来た合図です。新年会などで酒を飲む機会が続く時期。杉と日本人のかかわりを話題に新酒を飲むのも、おもしろいのでは?

みんなの作文

廣谷小、二十才おめでとう
廣谷小学校3年 竹渕実里

わたしたち三年生が、今、一ぱんがんばっている事は、そう合の学習「大すき広谷・花いっぱい」の大作せん」です。さし木やたねからマリー・ゴールドなどの花を、地いきの里親さんと育てています。わたしは、前から友だちだったご近所のおばあちゃんに花の里親さんになつてもらっています。わたしは、「せいいちがいきましたが、せいいっぱいの二番の歌しもまちがえすに歌うことができました。校歌は、とくに心をこめて歌いました。かせぎみでいつもの声とは少しと自分でも思いました。右や左のせきにすわっているお客様も大きな手をしてくださいました。とてもうれしかったです。わたしは、「ふる里」の花がきれいになりました。式で歌う歌の練習も、花を育てるのと同じようになつてきました。式で歌う歌のれいを聞いた時、式で歌う歌のれいの歌だなあ、と思い、れん習にも力が入りました。と中に高

短歌

俳句

窯の火の入りてふた夜を虫のこゑ
死に近き戦友に乞はれて背を撫でし骨の感触未だ掌にあり
立て掛けし胡麻の一束が地に倒れ実は飛び散りて拾い様なし
亡き父に代はり商家を守る老母辞書と拡大鏡で帳簿付けをり
早朝の蒸し暑き中折込みす吹き出る汗は新聞に落ちゆく
藤棚に這わせしゴーヤなり下がりわが家の食卓沖縄めぐも
朝あさに番いの鳩とつぐみ来て小さき庭に領域のあり
鍵カード差し込み抜けど開かぬにいらいらしたりホテルの扉
息の遺影ザックに入れ悲しみを山に放たむ万縁を行く
素晴らしい夕焼けだよと息子は我に教えてくれぬ台風の去りて
じやが芋を掘りて運べる一輪車右膝鳴るを底いつつ押す

山田伊佐(山田)
青木マス子(的場)
平野久枝(久下戸)
恒成祥二郎(仙波町一丁目)
高橋せつ子(砂)
野口知子(郭町一丁目)
長戸良枝(伊勢原町四丁目)
近藤恭子(三久保町)
瀬戸美美(池辺)
奥富金三(南大塚)

錦戸久子(上福岡市)
水村素人(大袋)
鈴木妙子(今成)
原田しづえ(石原町二丁目)
鈴木久子(石原町二丁目)
小川寿枝(石原町二丁目)
猪鼻純枝(西小仙波町一丁目)
山崎たき(城下町)
益子聰(笠幡)
新井政子(古谷上)→訂正

窯の火の入りてふた夜を虫のこゑ
死に近き戦友に乞はれて背を撫でし骨の感触未だ掌にあり
立て掛けし胡麻の一束が地に倒れ実は飛び散りて拾い様なし
亡き父に代はり商家を守る老母辞書と拡大鏡で帳簿付けをり
早朝の蒸し暑き中折込みす吹き出る汗は新聞に落ちゆく
藤棚に這わせしゴーヤなり下がりわが家の食卓沖縄めぐも
朝あさに番いの鳩とつぐみ来て小さき庭に領域のあり
鍵カード差し込み抜けど開かぬにいらいらしたりホテルの扉
息の遺影ザックに入れ悲しみを山に放たむ万縁を行く
素晴らしい夕焼けだよと息子は我に教えてくれぬ台風の去りて
じやが芋を掘りて運べる一輪車右膝鳴るを底いつつ押す

山田伊佐(山田)
青木マス子(的場)
平野久枝(久下戸)
恒成祥二郎(仙波町一丁目)
高橋せつ子(砂)
野口知子(郭町一丁目)
長戸良枝(伊勢原町四丁目)
近藤恭子(三久保町)
瀬戸美美(池辺)
奥富金三(南大塚)

錦戸久子(上福岡市)
水村素人(大袋)
鈴木妙子(今成)
原田しづえ(石原町二丁目)
鈴木久子(石原町二丁目)
小川寿枝(石原町二丁目)
猪鼻純枝(西小仙波町一丁目)
山崎たき(城下町)
益子聰(笠幡)
新井政子(古谷上)→訂正

窯の火の入りてふた夜を虫のこゑ
死に近き戦友に乞はれて背を撫でし骨の感触未だ掌にあり
立て掛けし胡麻の一束が地に倒れ実は飛び散りて拾い様なし
亡き父に代はり商家を守る老母辞書と拡大鏡で帳簿付けをり
早朝の蒸し暑き中折込みす吹き出る汗は新聞に落ちゆく
藤棚に這わせしゴーヤなり下がりわが家の食卓沖縄めぐも
朝あさに番いの鳩とつぐみ来て小さき庭に領域のあり
鍵カード差し込み抜けど開かぬにいらいらしたりホテルの扉
息の遺影ザックに入れ悲しみを山に放たむ万縁を行く
素晴らしい夕焼けだよと息子は我に教えてくれぬ台風の去りて
じやが芋を掘りて運べる一輪車右膝鳴るを底いつつ押す

山田伊佐(山田)
青木マス子(的場)
平野久枝(久下戸)
恒成祥二郎(仙波町一丁目)
高橋せつ子(砂)
野口知子(郭町一丁目)
長戸良枝(伊勢原町四丁目)
近藤恭子(三久保町)
瀬戸美美(池辺)
奥富金三(南大塚)

窯の火の入りてふた夜を虫のこゑ
死に近き戦友に乞はれて背を撫でし骨の感触未だ掌にあり
立て掛けし胡麻の一束が地に倒れ実は飛び散りて拾い様なし
亡き父に代はり商家を守る老母辞書と拡大鏡で帳簿付けをり
早朝の蒸し暑き中折込みす吹き出る汗は新聞に落ちゆく
藤棚に這わせしゴーヤなり下がりわが家の食卓沖縄めぐも
朝あさに番いの鳩とつぐみ来て小さき庭に領域のあり
鍵カード差し込み抜けど開かぬにいらいらしたりホテルの扉
息の遺影ザックに入れ悲しみを山に放たむ万縁を行く
素晴らしい夕焼けだよと息子は我に教えてくれぬ台風の去りて
じやが芋を掘りて運べる一輪車右膝鳴るを底いつつ押す

山田伊佐(山田)
青木マス子(的場)
平野久枝(久下戸)
恒成祥二郎(仙波町一丁目)
高橋せつ子(砂)
野口知子(郭町一丁目)
長戸良枝(伊勢原町四丁目)
近藤恭子(三久保町)
瀬戸美美(池辺)
奥富金三(南大塚)

窯の火の入りてふた夜を虫のこゑ
死に近き戦友に乞はれて背を撫でし骨の感触未だ掌にあり
立て掛けし胡麻の一束が地に倒れ実は飛び散りて拾い様なし
亡き父に代はり商家を守る老母辞書と拡大鏡で帳簿付けをり
早朝の蒸し暑き中折込みす吹き出る汗は新聞に落ちゆく
藤棚に這わせしゴーヤなり下がりわが家の食卓沖縄めぐも
朝あさに番いの鳩とつぐみ来て小さき庭に領域のあり
鍵カード差し込み抜けど開かぬにいらいらしたりホテルの扉
息の遺影ザックに入れ悲しみを山に放たむ万縁を行く
素晴らしい夕焼けだよと息子は我に教えてくれぬ台風の去りて
じやが芋を掘りて運べる一輪車右膝鳴るを底いつつ押す

山田伊佐(山田)
青木マス子(的場)
平野久枝(久下戸)
恒成祥二郎(仙波町一丁目)
高橋せつ子(砂)
野口知子(郭町一丁目)
長戸良枝(伊勢原町四丁目)
近藤恭子(三久保町)
瀬戸美美(池辺)
奥富金三(南大塚)

窯の火の入りてふた夜を虫のこゑ
死に近き戦友に乞はれて背を撫でし骨の感触未だ掌にあり
立て掛けし胡麻の一束が地に倒れ実は飛び散りて拾い様なし
亡き父に代はり商家を守る老母辞書と拡大鏡で帳簿付けをり
早朝の蒸し暑き中折込みす吹き出る汗は新聞に落ちゆく
藤棚に這わせしゴーヤなり下がりわが家の食卓沖縄めぐも
朝あさに番いの鳩とつぐみ来て小さき庭に領域のあり
鍵カード差し込み抜けど開かぬにいらいらしたりホテルの扉
息の遺影ザックに入れ悲しみを山に放たむ万縁を行く
素晴らしい夕焼けだよと息子は我に教えてくれぬ台風の去りて
じやが芋を掘りて運べる一輪車右膝鳴るを底いつつ押す

山田伊佐(山田)
青木マス子(的場)
平野久枝(久下戸)
恒成祥二郎(仙波町一丁目)
高橋せつ子(砂)
野口知子(郭町一丁目)
長戸良枝(伊勢原町四丁目)
近藤恭子(三久保町)
瀬戸美美(池辺)
奥富金三(南大塚)

窯の火の入りてふた夜を虫のこゑ
死に近き戦友に乞はれて背を撫でし骨の感触未だ掌にあり
立て掛けし胡麻の一束が地に倒れ実は飛び散りて拾い様なし
亡き父に代はり商家を守る老母辞書と拡大鏡で帳簿付けをり
早朝の蒸し暑き中折込みす吹き出る汗は新聞に落ちゆく
藤棚に這わせしゴーヤなり下がりわが家の食卓沖縄めぐも
朝あさに番いの鳩とつぐみ来て小さき庭に領域のあり
鍵カード差し込み抜けど開かぬにいらいらしたりホテルの扉
息の遺影ザックに入れ悲しみを山に放たむ万縁を行く
素晴らしい夕焼けだよと息子は我に教えてくれぬ台風の去りて
じやが芋を掘りて運べる一輪車右膝鳴るを底いつつ押す

山田伊佐(山田)
青木マス子(的場)
平野久枝(久下戸)
恒成祥二郎(仙波町一丁目)
高橋せつ子(砂)
野口知子(郭町一丁目)
長戸良枝(伊勢原町四丁目)
近藤恭子(三久保町)
瀬戸美美(池辺)
奥富金三(南大塚)

窯の火の入りてふた夜を虫のこゑ
死に近き戦友に乞はれて背を撫でし骨の感触未だ掌にあり
立て掛けし胡麻の一束が地に倒れ実は飛び散りて拾い様なし
亡き父に代はり商家を守る老母辞書と拡大鏡で帳簿付けをり
早朝の蒸し暑き中折込みす吹き出る汗は新聞に落ちゆく
藤棚に這わせしゴーヤなり下がりわが家の食卓沖縄めぐも
朝あさに番いの鳩とつぐみ来て小さき庭に領域のあり
鍵カード差し込み抜けど開かぬにいらいらしたりホテルの扉
息の遺影ザックに入れ悲しみを山に放たむ万縁を行く
素晴らしい夕焼けだよと息子は我に教えてくれぬ台風の去りて
じやが芋を掘りて運べる一輪車右膝鳴るを底いつつ押す

山田伊佐(山田)
青木マス子(的場)
平野久枝(久下戸)
恒成祥二郎(仙波町一丁目)
高橋せつ子(砂)
野口知子(郭町一丁目)
長戸良枝(伊勢原町四丁目)
近藤恭子(三久保町)
瀬戸美美(池辺)
奥富金三(南大塚)

窯の火の入りてふた夜を虫のこゑ
死に近き戦友に乞はれて背を撫でし骨の感触未だ掌にあり
立て掛けし胡麻の一束が地に倒れ実は飛び散りて拾い様なし
亡き父に代はり商家を守る老母辞書と拡大鏡で帳簿付けをり
早朝の蒸し暑き中折込みす吹き出る汗は新聞に落ちゆく
藤棚に這わせしゴーヤなり下がりわが家の食卓沖縄めぐも
朝あさに番いの鳩とつぐみ来て小さき庭に領域のあり
鍵カード差し込み抜けど開かぬにいらいらしたりホテルの扉
息の遺影ザックに入れ悲しみを山に放たむ万縁を行く
素晴らしい夕焼けだよと息子は我に教えてくれぬ台風の去りて
じやが芋を掘りて運べる一輪車右膝鳴るを底いつつ押す

山田伊佐(山田)
青木マス子(的場)
平野久枝(久下戸)
恒成祥二郎(仙波町一丁目)
高橋せつ子(砂)
野口知子(郭町一丁目)
長戸良枝(伊勢原町四丁目)
近藤恭子(三久保町)
瀬戸美美(池辺)
奥富金三(南大塚)

窯の火の入りてふた夜を虫のこゑ
死に近き戦友に乞はれて背を撫でし骨の感触未だ掌にあり
立て掛けし胡麻の一束が地に倒れ実は飛び散りて拾い様なし
亡き父に代はり商家を守る老母辞書と拡大鏡で帳簿付けをり
早朝の蒸し暑き中折込みす吹き出る汗は新聞に落ちゆく
藤棚に這わせしゴーヤなり下がりわが家の食卓沖縄めぐも
朝あさに番いの鳩とつぐみ来て小さき庭に領域のあり
鍵カード差し込み抜けど開かぬにいらいらしたりホテルの扉
息の遺影ザックに入れ悲しみを山に放たむ万縁を行く
素晴らしい夕焼けだよと息子は我に教えてくれぬ台風の去りて
じやが芋を掘りて運べる一輪車右膝鳴るを底いつつ押す

山田伊佐(山田)
青木マス子(的場)
平野久枝(久下戸)
恒成祥二郎(仙波町一丁目)
高橋せつ子(砂)
野口知子(郭町一丁目)
長戸良枝(伊勢原町四丁目)
近藤恭子(三久保町)
瀬戸美美(池辺)
奥富金三(南大塚)

窯の火の入りてふた夜を虫のこゑ
死に近き戦友に乞はれて背を撫でし骨の感触未だ掌にあり
立て掛けし胡麻の一束が地に倒れ実は飛び散りて拾い様なし
亡き父に代はり商家を守る老母辞書と拡大鏡で帳簿付けをり
早朝の蒸し暑き中折込みす吹き出る汗は新聞に落ちゆく
藤棚に這わせしゴーヤなり下がりわが家の食卓沖縄めぐも
朝あさに番いの鳩とつぐみ来て小さき庭に領域のあり
鍵カード差し込み抜けど開かぬにいらいらしたりホテルの扉
息の遺影ザックに入れ悲しみを山に放たむ万縁を行く
素晴らしい夕焼けだよと息子は我に教えてくれぬ台風の去りて
じやが芋を掘りて運べる一輪車右膝鳴るを底いつつ押す

山田伊佐(山田)
青木マス子(的場)
平野久枝(久下戸)
恒成祥二郎(仙波町一丁目)
高橋せつ子(砂)
野口知子(郭町一丁目)
長戸良枝(伊勢原町四丁目)
近藤恭子(三久保町)
瀬戸美美(池辺)
奥富金三(南大塚)

窯の火の入りてふた夜を虫のこゑ
死に近き戦友に乞はれて背を撫でし骨の感触未だ掌にあり
立て掛けし胡麻の一束が地に倒れ実は飛び散りて拾い様なし
亡き父に代はり商家を守る老母辞書と拡大鏡で帳簿付けをり
早朝の蒸し暑き中折込みす吹き出る汗は新聞に落ちゆく
藤棚に這わせしゴーヤなり下がりわが家の食卓沖縄めぐも
朝あさに番いの鳩とつぐみ来て小さき庭に領域のあり
鍵カード差し込み抜けど開かぬにいらいらしたりホテルの扉
息の遺影ザックに入れ悲しみを山に放たむ万縁を行く
素晴らしい夕焼けだよと息子は我に教えてくれぬ台風の去りて
じやが芋を掘りて運べる一輪車右膝鳴るを底いつつ押す

山田伊佐(山田)
青木マス子(的場)
平野久枝(久下戸)
恒成祥二郎(仙波町一丁目)
高橋せつ子(砂)
野口知子(郭町一丁目)
長戸良枝(伊勢原町四丁目)
近藤恭子(三久保町)
瀬戸美美(池辺)
奥富金三(南大塚)

窯の火の入りてふた夜を虫のこゑ
死に近き戦友に乞はれて背を撫でし骨の感触未だ掌にあり
立て掛けし胡麻の一束が地に倒れ実は飛び散りて拾い様なし
亡き父に代はり商家を守る老母辞書と拡大鏡で帳簿付けをり
早朝の蒸し暑き中折込みす吹き出る汗は新聞に落ちゆく
藤棚に這わせしゴーヤなり下がりわが家の食卓沖縄めぐも
朝あさに番いの鳩とつぐみ来て小さき庭に領域のあり
鍵カード差し込み抜けど開かぬにいらいらしたりホテルの扉
息の遺影ザックに入れ悲しみを山に放たむ万縁を行く
素晴らしい夕焼けだよと息子は我に教えてくれぬ台風の去りて
じやが芋を掘りて運べる一輪車右膝鳴るを底いつつ押す

山田伊佐(山田)
青木マス子(的場)
平野久枝(久下戸)
恒成祥二郎(仙波町一丁目)
高橋せつ子(砂)
野口知子(郭町一丁目)
長戸良枝(伊勢原町四丁目)
近藤恭子(三久保町)
瀬戸美美(池辺)
奥富金三(南大塚)

窯の火の入りてふた夜を虫のこゑ
死に近き戦友に乞はれて背を撫でし骨の感触未だ掌にあり
立て掛けし胡麻の一束が地に倒れ実は飛び散りて拾い様なし
亡き父に代はり商家を守る老母辞書と拡大鏡で帳簿付けをり
早朝の蒸し暑

時代を超えて、流派を超えて

伝承 四季の川越

「四季の川越」は、昭和八年（一九三三）に作られた長唄。川越の自然・文化を題材にした詞（土岐善磨）・曲（町田嘉章）・振り付け（西川喜州）からなり、当時、川越を象徴し、後世に伝える独自の芸能でした。しかし、時代が変わり、その様子を知る人も少なくなったことから、失われつつある文化を惜しむ声が高まり、新しい世纪の始まりに流派を超えて、伝統の芸能が受け継がれました。

「四季の川越」が生まれたとき、昭和七年、日本橋三越で埼玉県特産品宣伝会が開かれ、余興として県内の芸能が披露された。埼玉県で唯一の「市」として面白躍如のため、新歌曲作成委員会を結成。衝撃の様子は、同委員会が設立した基金の募集中意書に「将来当市の宣伝上郷土を愛し、川越を彩る意味において（中略）歌曲を創作し、これに舞踊を振り

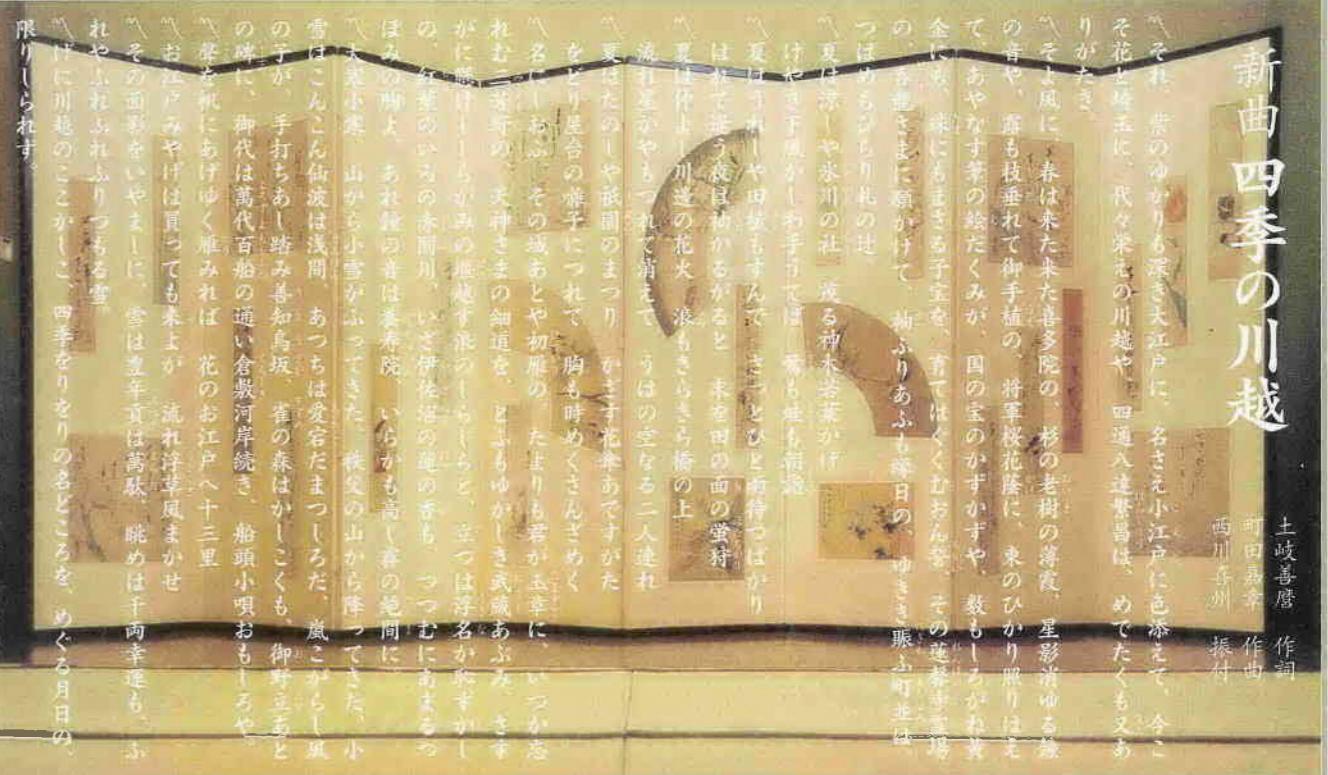
付け川越郷土芸術として存置するは、最も緊要なるものと信ず」とあることからも伺えます。こうして昭和八年、長唄「四季の川越」が作られ、市民会館の前身である川越会館で初演されました。それは、小江戸川越の名所と四季の風物を盛り込んだ詞に曲と振りをつけた雅な芸能でした。

「四季の川越」がよみがえる

「四季の川越」は、昭和初期、川越市に六十人余りいたといわ

れた。しかし、時代の流れとともに、この長唄を知る人も少なくなり、昭和三十九年に市民会館の開館に披露されて以来、演じられなくなりました。

平成十二年、結成百周年を迎えた川越料理店組合（市野川昌弘組合長）の集いの演目に三十六年の時を超えて「四季の川越」が復活。川越でただ一人の現役芸者・ 笹田ふささん（76歳・大手町）が歌い、男役・女役の二人



昭和八年十月五日川越会館にて初演



舟橋園恵さん 長谷川広子さん



笹田さんの唄と三味線に合わせてけい古



右写真 平成十三年十一月十九日に行われた「四季の川越」の振り付け（大野せい子さん提供）
上写真 昭和八年に川越会館（川越市市民会館の前身）で行われた「四季の川越」初演の様子。

を要する踊りを東京都在住の西川流師匠の堀口よう子さん（70歳・北区）が一人で踊ったところ、このままでは「最後の舞台」になる、と幻の名曲を惜しむ声が高まりました。

「四季の川越」を受け継ぐ

「四季の川越」の振り付けは西川流のものですが、川越の財産として後世に残すため、各流の了承を得たうえ流派を超えて伝わることになりました。堀口さんの「お許し」により、舞踊は新藤間流師範の舟橋園恵さん（37歳・通町）と花川流名取の長谷川広子さん（38歳・新富町一丁目）が継承。平成十三年十一月十九日に伝承祝いが行われ、堀口さんが昭和八年の登表に合わせて作られた着物と帯を身に着けた二人に伝承を示す小桜の枝が贈られました。

小学校の同級生どうしどう二人は息もぴったり。「四季の川越」の披露では、堀口さんの「お許し」により、舞踊は新藤間流師範の舟橋園恵さん（37歳・通町）と花川流名取の長谷川広子さん（38歳・新富町一丁目）が継承。平成十三年十一月十九日に伝承祝いが行われ、堀口さんが昭和八年の登表に合わせて作られた着物と帯を身に着けた二人に伝承を示す小桜の枝が贈られました。

民の皆さんに見ていただきたい」と話し、立ち会つた多くの人から拍手が贈られました。時代・社会の変化を超えて「四季の川越」を「伝承」するには芸能に加え、歌われた情景を守ることも必要。そうした自然・文化の「伝承」には、市民の皆さん



桜の小枝を渡し、技芸を伝承

同時多発テロ事件発生。

「キャンセルすると年齢から機会を失うのでは」また、「危険はどうでも同じ」と計画どおりに10月に妻と北部イタリア周遊を敢行しました。

成田を離陸、シベリア上空を抜け、バルト海を縫うようにしてコペンハーゲンから南。ドイツ、真下に白く輝くドナウの流れ、雪をいただくアルプスの峰々を跨いでミラノへ。行き交うミラネーゼは日本語の通じない異邦人。道を尋ねたバトカーの若い警官3人に自信のないイタリア語を探りました。地図などを持ち出して親切・丁寧な対応をしてくれました。グラツツイエ！

水の都ベネチア、花の都フィレンツェ、永遠の都ローマでは本やテレビで馴染みある景観を堪能しましたが百聞は一見に如かず、実物に大きく感動しました。ローマで和食に巡り合うまでの10日間は、スパゲッティやピザなど日本人離れした気分でした。今は糸杉とオレンジ色の家が点在するトスカーナの風景とともに忘れられない思い出になっています。

「旅の空から」（400字程度）募集中
旅先（国内歓迎）での発見・感動などを広報室までお知らせください。

イラスト



高田亞衣子(12歳)

チヤガ！ イタリア
萩野谷泰男（68歳・小堤）

スペイン広場（ローマ）

同時多発テロ事件発生。

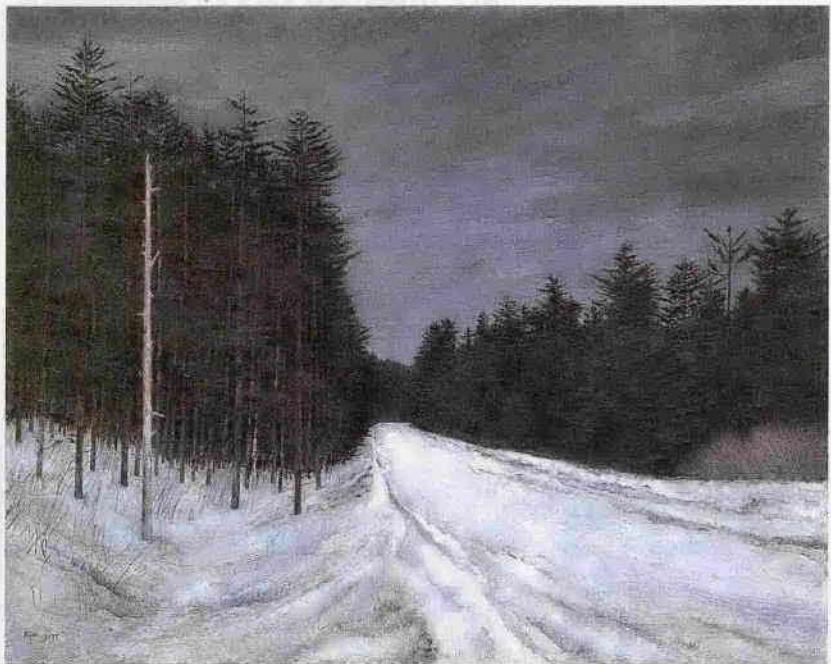
「キャンセルすると年齢から機会を失うのでは」また、「危険はどうでも同じ」と計画どおりに10月に妻と北部イタリア周遊を敢行しました。

成田を離陸、シベリア上空を抜け、バルト海を縫うようにしてコペンハーゲンから南。ドイツ、真下に白く輝くドナウの流れ、雪をいただくアルプスの峰々を跨いでミラノへ。行き交うミラネーゼは日本語の通じない異邦人。道を尋ねたバトカーの若い警官3人に自信のないイタリア語を探りました。地図などを持ち出して親切・丁寧な対応をしてくれました。グラツツイエ！

水の都ベネチア、花の都フィレンツェ、永遠の都ローマでは本やテレビで馴染みある景観を堪能しましたが百聞は一見に如かず、実物に大きく感動しました。ローマで和食に巡り合うまでの10日間は、スパゲッティやピザなど日本人離れした気分でした。今は糸杉とオレンジ色の家が点在するトスカーナの風景とともに忘れられない思い出になっています。

「旅の空から」（400字程度）募集中
旅先（国内歓迎）での発見・感動などを広報室までお知らせください。

風の渡る大地 22



雪の道ほのかに遠く 100F 1978

一九七七年に初めての画集（日動出版）を刊行し「はるけくも来りけるかな」と相原求一朗さんは、これまでを振り返ります。色を抑え、寂りよう感のある雪の道、女満別から阿寒湖に向かう国道の風景は、その翌年の作品です。ほのかな道も、濃いブルーブラックの下塗りから生み出された確かなもの。一本の白い木、画面に潜む微妙な色が表すものにも関心が高まります。同年、画家は取材旅行で仏国を訪ね、ブルタニュ地方のロスコフで還暦を迎えます。

編集日記

表紙は最初に皆さんと対面する印刷物の顔。広報の写真は、発行の約2週間前に用意するため、毎号（特にカラーのとき）苦労しています。昨年は富士山と入間川から始まり、1,000号で戛ニユーアル。季節の草花などの紹介では、撮影場所を尋ねられるなど反響があり、うれしいものでした。新年号の川越鳩組合の皆さんによる「はしご乗り」（平成13年・成人の日撮影）はいかがでしょうか。長さ約7メートルのはしごに昇り「遠見」「藤下がり」「駒散らし」「腹巻」「膝だめ（写真）」などの演技を披露します。元は江戸の町火消し（鳩職）が火事場を見つけるため、はしごを立てて火の見にしたのが由来とか。消防に向かう頼もしさ、不安定な高い場所で見せるいなせな身のこなしは、今も昔も注目の的でしょう。現在は、景気付け・縁起物の要素を持った伝統行事としての色彩が強まり、出初め式・成人式・祭りなどに行われています。各機会に演じられる各種の技にご期待ください。ことし1年が遠くまで、よく見通せますように！

TV わが街川越 番組ガイド

市制施行80周年の新春に語る
新春にあたり、舟橋功一市長が川越のまちづくりについて語ります。ITを始め、社会の変化が著しい現在。その時代性を受け、市民の皆さんに生活に密着した福祉・教育などの今後の抱負をお伝えします。



収録の様子 (KCVスタジオ)

テレビ埼玉 (38ch) 毎月第1・第3土曜日とその翌日の日曜日に放映

1月19日(土)／午前9時30分～9時40分
1月20日(日)／午後5時30分～5時40分

川越ケーブルテレビ (15ch)

1月18日(金)まで *1月19日(土)からは「わが街川越20年のあゆみ」を放送予定です。
午前9時30分～・午後0時30分～・午後5時30分～・午後8時30分～・午後11時30分～

テープコケーブルテレビ (9ch)

1月27日(日)～2月2日(土)
午前6時30分～・午後0時30分～・午後4時30分～・午後7時30分～・午後9時30分～

*変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

*放送時間に見られないときは、ビデオ録画しておくと便利です。